浅井産業、売上高16％増
4―9月単独、販価上昇映す

特殊鋼商社、浅井産業（本社＝東京都港区、網本尚史社長）の2023年4―9月期単独決算は、売上高が前年同期比15・9％増の348億2800万円、営業利益は同5・3％増の5億7800万円、経常利益は同0・5％増の10億円、純利益は同12・9％減の6億5500万円だった。販売価格の上昇と、主力の自動車需要の回復などの影響を受けた。このほど竣工した田戸リサービスセンター（愛知県高浜市）関連で特別損失を計上している。

自動車需要が回復

部門別の売上高は、鉄鋼製品が前年同期比22・0％増の256億1700万円、アルミ・銅製品が同5・1％増の73億7900万円、表面処理鋼金型・射出成形機部品・環境機器関連（ソリューション）は同12・9％減の13億7500万円、物流・賃貸で同7・1％増の4億5500万円。ソリューション関連は、射出成型機の世界的な需要落ち込みで売り上げが減った。

今年9月に竣工した田戸サービスセンターは、近隣の衣浦サービスセンターからの棒鋼在庫の一部を移管したほか、部品倉庫のリードフレームなどすでに出庫業務を開始。鋼材は現在1000㌧在庫しているが、今後は3000㌧の在庫を予定。

今後は、グループ各社で進めている管理部門機能の移管や業務のデジタル化を推進し、ソリューション関連では環境関連機器の需要捕捉に取り組む考え。

ヘキサロボで非定型作業
日鉄エンジなど、高度な力覚

日鉄エンジニアリング、三菱電機、慶応義塾大学、モーションリブ（本社＝川崎市、溝口貴弘社長）は27日、高度な力覚の必要な作業を可能とする慶大が発明した力触覚伝送技術「リアルハプティクス」を搭載した6自由度パラレルリンクロボット（ヘキサロボット）を開発したと発表した。接触を伴う高度で高負荷な力覚の必要な作業と、リアルハプティクスを用いた遠隔操作が可能となる。これにより、産業用ロボットが普及する中でも人に頼らざるを得なかった「非定型作業」を、ロボットに代替させることができる。

ヘキサロボットは、日鉄エンジが開発したリンク構造のアームと三菱電機製のサーボアンプとサーボモーターで構成。三菱電機製のモーションユニットによるリアルタイム制御を実装することで、繊細かつ高応答なモーション制御（位置・速度・力）を可能とし、人の手首のような動きを実現した。また、三菱電機製産業用ロボットと連携させることで接触を伴うより複雑で高度な力覚の必要な作業を可能にした。

またモーションリブが開発した通信モジュールを用いることで、リアルハプティクスの実装を簡便にする力触覚制御チップとサーボアンプとのフルデジタル接続を実現。ヘキサロボットと相似構造を持つヘキサ操作機でのリアルハプティクスを適用した遠隔操作を可能にした。

遠隔操作での高度な力覚の必要な作業が可能なヘキサロボットは、モノづくりや製造業における嵌合、研磨、研削作業などの複雑な熟練作業への適用が期待でき、人材不足や現場作業環境の改善などの課題を解決する。

赤潮抑制テーマに発表
岡部、有害有毒藻類学会で

建設資機材事業や海洋事業を展開する岡部は、5―10日に広島で開催された第20回国際有害有毒藻類学会で「やさしい里海形成を目指した海水の攪拌実験結果」を報告した。

同学会は2年ごとに有害有毒藻類の研究者が一堂に会する世界最大規模の国際会議で、広島大会のテーマは「人と海の共存」。仙台大会に続き国内で28年ぶり2度目の開催となり、40カ国、約500人の研究者・関係者が参加した。

同社は、9日に「沿岸海底に設置する人工礁（海水攪拌ブロック）を用いた有害赤潮発生抑制の可能性について」というテーマで、応用藻類学研究所所長の板倉茂氏、海洋事業部主任の柴田康弘氏が登壇。人工魚礁として開発、改良されたAT―V型攪拌タイプについて新たに期待できる「海洋環境保全ならびに養殖漁業事業者のために対策が急務となっている赤潮の抑制効果」や、「検証実験による水流攪拌効果の結果」に関する発表を行った。

小学生対象に工場見学会
中部鋼鈑　本社工場で、4年ぶり

中部鋼鈑は27日、名古屋市中川区の本社工場で、周辺地域の小学生を対象とした工場見学会を開催した。玉川小学校の5年生と教師合計約50人が参加し、電炉厚板の製造工程を熱心に見学した。

同社では、地域貢献や鉄鋼業界の対外的なPRの一環として、周辺小学校の工場見学を受け入れている。今回は新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となった。

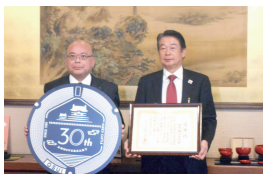
参加した児童らは、圧延工程や精整工程を見学。圧延工場では、加熱された真っ赤なスラブが引き延ばされていく様子を見学し、臨場感あふれる鉄づくりの現場に触れた。

見学終了後には、会社紹介のDVDで電気炉製鋼法によって鉄が生産される仕組みや、鉄リサイクルの流れなどを学び、質問もしながら理解を深めた。

熱心に現場を見学する小学生

神鋼子会社、ISO認証一時停止
神戸製鋼所は27日、100％子会社の神鋼環境ソリューション（SKS）と同社子会社の神鋼環境メンテナンス（SKM）がISO（国際標準化機構）の認証機関のLRQAリミテッドから11月24日付けでISO9001認証とISO14001認証についてSKSは一時停止、SKMは取り消しとするとの通知を受けたと発表した。

虹技、姫路市から感謝状
記念マンホールを寄贈


感謝状を受け取った山本社長㊨

鋳物メーカーの虹技は27日、姫路城の世界遺産登録30周年を記念するマンホールを姫路市に寄贈し、同市の和田達也副市長から感謝状を授与された。記念マンホールは、市がデザインした登録30周年記念のロゴマークをベースに、使用環境を考慮し滑り止め効果の模様を加えた。姫路城南側の姫路城前交差点付近に設置される。

同社は、姫路の企業として市を国内外に発信し盛り上げたいとの思いから、これまでも市と協働し、姫路城や姫路駅の改修イベントに合わせて姫路城のデザインマンホール鉄蓋や、祭りのデザインマンホールモニュメントなどを大手前通りや姫路駅南口に設置してきた。

今回、市が姫路城の記念イベントを実施する旨を聞き、地元企業として市をアピールしたいと上下水道局に提案。記念マンホールを寄贈する運びとなった。同社はマンホール鉄蓋の業界3位で、兵庫県内のシェアは65％を有する。

経営戦略を聞く
ジェコス　野房喜幸社長

ジェコスは鋼材賃貸価格改善、仮設橋梁自社品化によるシェア拡大、拠点新設による未開拓需要掘り起こしなどを通じ、全体収益率の向上を目指す。野房喜幸社長は本年度下期に注力する取り組みとして「価格改善」を掲げる。海外ではシンガポール、ベトナムでの展開を強める。2023年度第2四半期業績は連結売上高619億7200万円（前年同期比13・6％増）、経常利益28億4500万円（同56・6％増）だった。

――まず23年度上期の総括から。

「昨年度後半から建設需要は盛り上がってくると想定していたが、着工が先送りされた。本年度上期は順調に進んでいる。首都圏以外にも24年度へ向け、十分な物件が見込まれる」

――24年度の見通しは。

「建設業界全体では24年度は働き方改革の大きな影響が出てくる。ゼネコンなど建設業界が24年問題の影響があると思う。ただ、どういった形で出てくるかは分からない。当然、われわれへの影響もあるだろうが、ゼネコン各社の受注レベルも高位にあることもあり、業績への直接的な影響はあまり大きくないと思う。24年度も物件が控え、好調は続くだろう」

――建機事業は23年度第2四半期の経常利益が前年同期比で23・8％伸びている。

「保有資産の入れ替えを積極的に進めたため、資産売却増と売却価格の上昇で増益となった。下期は売却益が落ち、減益となる。これまで建機は高所作業車が多くを占める資産構成だったが、これを見直し、資産入れ替えが進み始めた。土木系機械の比率も増やしていく。工具など少額資産は利益率が高く、回収も早いため、少額資産の購入も積極的に行っている。営業所間連携も含め、これらの効果は来年度以降に表れる。加えてJFEスチールは京浜で再開発を進めるほか、西日本でも投資案件があり、JFEスチールとの連携を活用しても待ている」

――本年度下期に注力する取り組みは。

「価格改善だ。販売物件は単価アップでき、上期の業績に反映されている。しかし賃貸は道半ばだ。賃貸は長期間稼働するものもあり、過去に契約したものを期中で改善しにくい。リース製品は過去に調達したもので、その後に鋼材価格が上がったからと言っても理解を得づらい。徐々に改善を進める中で単価アップの環境も整ってきた。新規契約などでは上昇しており、価格の適正化に取り組む。ここ2、3年の鋼材価格の上昇は過去に経験したことがないレベルだ。公共土木のスライド条項のような見直し要綱が民間でも取り入れられれば助かる。物価版が上がったのは大きい」

――リース製品の在庫補充は。

「在庫はひっ迫している。年度下期に向けて稼働率も上がる。だが、補充すると、足元では材料価格が高止まりしている状況でもあり、活動が落ちた時に簿価の高い在庫を抱えてしまうことになる。ある程度は調達するが、今ある在庫を有効活用、補修を早めたり、全工場で在庫を見て、必要なものを必要な地域に回したりして、鋼材の有効活用に注力している」

――海外展開は。

「パートナーとして経営参画したシンガポールの重仮設業者『FUCHI（フチ社）』には、まだ業績面には反映されていない。シンガポールに派遣している社員は2人で、これまで増えなかった日系ゼネコンの仕事が獲得でき始めた。その対応に向けた材料の手当てについて検討を進めている」

――ベトナムは。

「やや苦戦するが、脱中国でベトナムの日系企業の設備投資にも動きが出つつある。さらに重仮設に加え、設計事業にも注力しており、人員を10人余りに増員し、重仮設が不調でも収益が確保できるようになってきた。今年は決算でもいい形になると期待している。今後は簡単な図面だけでなく、レベルの高いものも手掛け、活用度を高める。ベトナム人のベテラン社員が若手を指導するなど好循環が生まれている」

――仮設橋梁や橋梁メンテナンス事業については。

「本設橋のH形鋼橋梁GHBは神奈川でI号案件の初架設が完了した。引き合いは旺盛だ。橋の架け替え需要をにらみ、市町村の中小橋梁に対応する。架け替え前の点検にも力を入れる。点検から架け替えまでワンストップ対応としたい」

――来年2月には本社を日本橋浜町から飯田橋に移転する。

「社員にはこれを契機に環境の良い職場で頑張ってほしい。離職率も下がっており、人材育成にも力を入れる」（藤原　直）

シンガポール・ベトナム展開推進

人事異動

日本製鉄

（12月1日付）

■マネジメントグループ

《本社》

▽経営企画部主幹兼技術総括部主幹（関西鋼管部海南小径製管工場長）建林洋祐

▽財務部決算室連結決算課長（財務部決算室連結決算課主幹）松尾悠平

▽〃決算総括課主幹（〃）藤岡篤志

▽財務部財務会計センター主幹（財務部決算室連結決算課長）林憲太郎

▽内部統制・監査部上席主幹（監査等委員会事務局上席主幹）荻野晃一

▽情報システム部情報システム基盤企画室インフラ・セキュリティ課長（情報システム部情報システム基盤企画室インフラ・セキュリティ課長）倉島優

▽〃北日本システム室長兼北日本製鉄所生産技術部主幹（〃インフラ・セキュリティ課長）峯岸秀樹

▽人事労政部人事企画室長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹兼安全推進部上席主幹兼人事・直協連携企画室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹（人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室長）星正則

▽〃人事企画室部長代理兼人事労政部協力会社連携企画室部長代理（〃直協連携企画室長）天野卓也

▽〃人事企画室部長代理兼人事労政部協力会社連携企画室部長代理（〃直協連携企画室長）國島孝之

▽〃人事企画室制度企画課長（〃人事・直協連携企画室制度企画課長）田口智也

▽〃労働人事課長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹（〃労働人事課長兼人事労政部直協雇用対策推進室上席主幹）片山雄佑

▽人事労政部人事企画室四宮宏一

▽〃土木建築技術部部長代理（九州支店建築部長）橋本仁

▽兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管課長＝鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室海外自動車鋼管課長兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室自動車鋼管第一課上席主幹）岩下有理

▽〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課長（〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課主幹）倉本裕介

▽〃油井管・ラインパイプ第一課上席主幹（ドバイ事務所上席主幹）連井秀弥

《北日本製鉄所》

▽兼生産技術部鋼材技術室長兼製鋼部製鋼技術室長　柿本亮一

▽兼エ程業務部釜石工程業務室物流課長＝工程業務部釜石工程業務室釜石線材工程課長　結城孝太

▽製鉄部コークス工場化成課長（製鉄部コークス工場化成課長兼製鉄部コークス工場化成課CDQ係長）吉越友二

▽〃製鉄部製鋼工場連鋳課長（製鉄部製鋼工場連鋳課長兼製鉄部製鋼工場連鋳課連鋳係長）渡邉英二

▽設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課長（設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課コークス機械係長）久我原雅美

《東日本製鉄所》

▽労働・購買部労政人事室労働人事第二課上席主幹（本社）人事労政部人事企画室長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）松村太郎

▽兼生産技術部上席主幹兼生産技術部鹿島製鉄所生産技術部鹿島生産技術室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼安全推進部上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）壱岐良輔

▽生産技術部上席主幹兼鹿島生産技術部鹿島安全健康室長（安全健康部鹿島安全健康室長）星正則

▽生産技術部生産技術室長（生産技術部生産技術室主幹兼生産技術部IESソリューション室主幹）大野卓也

▽兼エ程業務部鹿島エ程計画室鹿島生産管制課長（エ程業務部鹿島エ程計画室鹿島生産管制課長兼エ程業務部鹿島エ程計画室鹿島生産管制課長）宮沢剛徳

▽兼資源化推進部資源化推進室長兼人事労政部人事・直協連携企画室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼安全推進部上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）小野寺真二

▽〃人事企画室部長代理兼人事労政部協力会社連携企画室部長代理（〃直協連携用対策推進室兼人事労政部人事・直協連携企画室部長代理）國島孝之

▽〃労働人事課長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹（〃労働人事課長兼人事労政部直協雇用対策推進室上席主幹）片山雄佑

▽人事労政部人事企画室四宮宏一

▽〃土木建築技術部部長代理（九州支店建築部長）橋本仁

▽兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管課長＝鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室海外自動車鋼管課長兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室自動車鋼管第一課上席主幹）

▽〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課長（〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課主幹）倉本裕介

▽〃油井管・ラインパイプ第一課上席主幹（ドバイ事務所上席主幹）連井秀弥

《北日本製鉄所》

▽兼生産技術部鋼材技術室長兼製鋼部製鋼技術室長　柿本亮一

▽兼エ程業務部釜石工程業務室物流課長＝工程業務部釜石工程業務室釜石線材工程課長　結城孝太

▽製鉄部コークス工場化成課長（製鉄部コークス工場化成課長兼製鉄部コークス工場化成課CDQ係長）吉越友二

▽〃製鉄部製鋼工場連鋳課長（製鉄部製鋼工場連鋳課長兼製鉄部製鋼工場連鋳課連鋳係長）渡邉英二

▽設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課長（設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課コークス機械係長）久我原雅美

《東日本製鉄所》

▽労働・購買部労政人事室労働人事第二課上席主幹（本社）人事労政部人事企画室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）松村太郎

▽兼生産技術部上席主幹兼鹿島製鉄所生産技術部鹿島生産技術室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼安全推進部上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）小野寺真二

▽〃人事企画室部長代理兼人事労政部協力会社連携企画室部長代理（〃直協連携用対策推進室兼人事労政部人事・直協連携企画室部長代理）國島孝之

▽〃労働人事課長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹（〃労働人事課長兼人事労政部直協雇用対策推進室上席主幹）片山雄佑

▽人事労政部人事企画室四宮宏一

▽製鉄部上席主幹鹿島駐在兼生産技術部上席主幹（製鉄部製鉄技術室高炉技術課長）田中秀和

▽〃主幹（〃直協連携企画課主幹）加藤周平

▽〃（〃）西野修司

▽設備・保全技術センター設備・保全技術部計画室上席主幹（九州設備部機械技術課長）緒方就昭

▽設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室主幹兼東日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第二課長兼北日本製鉄所製鋼部炉材室主幹兼北日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室長）境田道隆

▽〃（製鋼）部長代理（東日本設備部中央整備室長）黒田圭司

▽〃製鋼設備技術室上席主幹（九州設備部機械技術課長）

▽設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室長兼東日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼北日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室主幹）

▽〃炉材エンジニアリング室上席主幹（東日本製鋼部炉材室長兼東日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）永澤雄一郎

▽薄板事業部鋼板・形鋼輸出営業部冶延・表面処理鋼板輸出室長兼輸出第二課長（薄板事業部鋼板・形鋼輸出営業部冶延・表面処理鋼板輸出室長兼輸出第二課主幹）清水隆之

▽〃冷表輸出第二課主幹（関西総務部人事総務室総務課長）望月淳平

▽薄板事業部自動車鋼板営業部特殊鋼薄板室特殊鋼薄板第一課上席主幹（薄板事業部自動車鋼板営業部特殊鋼薄板室特殊鋼薄板第一課主幹）岡本修一

▽〃自鋼板輸出第三課主幹（〃自鋼板輸出第二課主幹）林良光

▽鋼管事業部鋼管技術部鋼管商品技術室鋼管技術課部長代理（東日本鋼管部小径管技術室長兼東日本鋼管部小径管技術室長兼小径管技術課長）橋本仁

▽兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管課長＝鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室海外自動車鋼管課長兼鋼管事業部鋼管営業部自動車鋼管室自動車鋼管第一課上席主幹）

▽〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課長（〃エネルギー鋼管営業部油井管・ラインパイプ第三課主幹）倉本裕介

▽〃油井管・ラインパイプ第一課上席主幹（ドバイ事務所上席主幹）連井秀弥

《北日本製鉄所》

▽兼生産技術部鋼材技術室長兼製鋼部製鋼技術室長　柿本亮一

▽兼エ程業務部釜石工程業務室物流課長＝工程業務部釜石工程業務室釜石線材工程課長　結城孝太

▽製鉄部コークス工場化成課長（製鉄部コークス工場化成課長兼製鉄部コークス工場化成課CDQ係長）吉越友二

▽〃製鉄部製鋼工場連鋳課長（製鉄部製鋼工場連鋳課長兼製鉄部製鋼工場連鋳課連鋳係長）渡邉英二

▽設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課長（設備部室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課室蘭整備室製鉄・コークス地区整備課コークス機械係長）久我原雅美

《東日本製鉄所》

▽労働・購買部労政人事室労働人事第二課上席主幹（本社）人事労政部人事企画室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）松村太郎

▽兼生産技術部上席主幹兼鹿島製鉄所生産技術部鹿島生産技術室長兼人事労政部ダイバーシティ&インクルージョン推進室上席主幹兼安全推進部上席主幹兼電炉プロセス推進プロジェクト上席主幹）小野寺真二

▽〃人事企画室部長代理兼人事労政部協力会社連携企画室部長代理（〃直協連携用対策推進室兼人事労政部人事・直協連携企画室部長代理）國島孝之

▽〃労働人事課長兼人事労政部協力会社連携企画室上席主幹（〃労働人事課長兼人事労政部直協雇用対策推進室上席主幹）片山雄佑

▽人事労政部人事企画室四宮宏一

▽製鉄部上席主幹鹿島駐在兼生産技術部上席主幹（製鉄部製鉄技術室高炉技術課長）田中秀和

▽〃主幹（〃直協連携企画課主幹）加藤周平

▽〃（〃）西野修司

▽設備・保全技術センター設備・保全技術部計画室上席主幹（九州設備部機械技術課長）緒方就昭

▽設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室長兼東日本製鉄所製鋼部炉材室主幹兼東日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第二課長兼北日本製鉄所製鋼部炉材室主幹兼北日本製鉄所製鋼部炉材室主幹）設備・保全技術センター無機材料技術部無機材料技術室炉材技術第一課長兼東日本製鋼部炉材室長）境田道隆